

(参考様式3)

会 議 録

会議の名称	第18期第2回東村山市立公民館運営審議会			
開催日時	平成27年2月2日 18:00～20:00			
開催場所	中央公民館2階 第3集会室			
出席者 及び欠席者	●出席者： (委員) 倉田会長、縣委員、遠藤委員、小松委員、齋藤委員、滝川委員、永吉委員、村上委員 (市事務局) 前田館長、鈴木館長補佐、小山萩山地区館長、田中秋津地区館長、川嶋富士見地区館長、時岡廻田地区館長、倉本事業係長、小山主事 ●欠席者： 高野委員、辻委員			
傍聴の可否	可	傍聴不可の場合はその理由	傍聴者数	0
会議次第	1. あいさつ 2. 審議事項 (1) 市民講座のテーマについて (2) 検討課題について ・他市へのアンケート ・他市の条例、規則関係 3. 報告事項 (1) 東京都公民館連絡協議会委員部会第3回研修会 (2) 平成26年度公民館事業進捗状況について (3) 耐震化工事設計、空調設備改修工事設計進捗状況 (4) ロビーコンサートについて (5) その他 4. その他 (1) 次回日程について			
問い合わせ先	教育部公民館 担当者名 小山 電話番号 042-395-7511 ファクス番号 042-395-7515			

会 議 経 過

1 あいさつ

会長、公民館長より。

2 審議事項

(1) 市民講座のテーマについて

【事業係長】来年度の市民講座のテーマについては、講座ボランティア、職員で検討し、公運審委員に投票していただいたもののうち、上位のものを選んでいく。

候補となったテーマのうち「LEDのしくみ」については得票が多かったが講師の確保が難しいため、単発講座のほうで行うようにしたい。

また、今回の市民講座案で採用されなかったもののうち、いくつかはシニア学級に組み込んで開催する予定である。

市民講座は全4回で1講座なので、関連のあるテーマをいくつか組み合わせるなどして開催したい。

【会長】関連のあるテーマであれば取り込むのは良いと思う。

(2) 検討課題について

・他市の条例、規則、アンケートについて

【館長補佐】今後の公民館の在り方については、17期、16期から問われてきている課題である。今後の公民館の在り方を考える際の参考として、各市の状況についてアンケートを用いて調査する予定である。

アンケート調査の前に、各市の公民館に関する条例、規則について調査したが、お配りした資料の通り、市によって状況は様々である。

この結果を踏まえ、各市へのアンケートの素案を作成した。

今回の素案をベースとして、検討を重ねつつ、各市にアンケートを依頼し、結果が出次第、公運審でも報告したい。

【会長】この26市のうち、都公連には当市も含め12市が加入している。

【委員】アンケートの標題はどうなるか。

【館長補佐】検討中であるが、公民館（社会教育施設）についてのアンケートとなるかと思う。

【委員】アンケート裏面に例が記載されているが、この例については公民館ではなく、スポーツセンターやサンパルネのことか。

【館長補佐】そうである。

【委員】社会教育施設を対象としたアンケートなのであれば、スポーツセンターやサンパルネの例を持ってくると混乱しやすいのでは。

【館長補佐】例については検討していく。

【委員】もう少し整理しないと回答しにくいのでは。標題についても、たとえば、社会教育施設の運営についてなど、具体的な標題をつけるべきだと思う。

また、裏面については、指定管理者制度を行っている市を対象とした項目であるが、市が指定管理者制度へ移行することを前提として作っているという印象を受ける。市として、公民館としての考えを聞きたい。

【館長】運営形態の見直しについては以前から検討課題として存在していたが、早く答えを出そうということはない。ただ、見直しをするにあたって、調査をするなど、これから検討、協議をしていく必要があると考えている。今まで他市について調査をしたことがないため、これから調査を行い、審議会委員にもご審議いただき、今後の参考としていきたいと考えている。

【会長】ここでいう社会教育施設とは、公民館のほか、図書館やスポーツセンターも入るのか。

【館長補佐】公民館に絞りたい。

【会長】今回のアンケートについては、社会教育施設という大きなくくりではなく、公民館に限定したほうがよいだろう。その上で、公民館から他の運営形態に移った場合の理由を聞いたほうが、シンプルでわかりやすい。

【委員】運営形態の見直しについて公共施設再生計画基本計画検討協議会とも連携できるよう、意見交換をするとよいのでは。

【委員】アンケートの目的をはっきりさせるため、運営面を主眼とし、対象を公民館に限定するのがよいだろう。また「委託」という言葉についても整理しなくてはいけないように思う。委託の形態についてもいろいろある。

【館長補佐】アンケート素案については内部で再び精査し、改めて審議会委員からのご意見いただき、各市へ依頼をしていきたい。

【会長】アンケートの素案ができたら委員に送付してはどうか。

【館長補佐】そのようにし、ご意見をいただきたい。

3 報告事項

(1) 東京都公民館連絡協議会委員部会第3回研修会報告

研修会テーマ

「公民館の活性化」若者と地域の居場所づくり～国立市の取り組みから～
委員より報告。

【委員】若者の居場所ということだが、安易に「居場所を作る」というだけでなく、若者の抱えている現状についてまで踏み込んでいかなければならないだろう。

そういった中で、公民館ができることは何かということもこれから考えていければと思う。

【委員】今の中高生や大学生は、勉強するために図書館へ行く子も多い。しかし、公民館が使えるということを知らない人は多いと思う。公民館はフリースペースとして使っているということ、中高生は知らない。それについてもっと知らせていければ、若者も集まってくるだろう。

【委員】居場所づくりのひとつとして、たとえば市民講座など、ソフト面から考えていくこともできるのでは。

【会長】東村山の公民館にはフリースペースはあるのか。

【館長補佐】1階のハナショウブ前のロビーには、夕方になると小学生がよく集まっている。また、大学生ぐらいの年齢の方が集まって話し合いをしていることもある。フリースペースとして活用して頂けているのではと思う。

【会長】PRがまだ不十分なのは。

【館長補佐】2階のロビーについても、防犯面も考えながら開放していけたらと思う。

(2) 平成26年度公民館事業進捗状況について
事業係長より報告。

【事業係長】単発講座の「こころ&からだリフレッシュ！ヨーガ2」と「パソコンを使いこなそう！」は土曜日開催である。これまで土日開催の講座はなかったのだが、今回土曜日の午前と午後に振り分けて参加者を募集したところ、30代、40代のご応募が多かった。今まで市報などで公民館の催しを目にすることがあっても平日であったため申し込むことができなかったが、今回の講座は土曜日ということで初めて申し込んだ、というご意見もいただいた。今後も土日開催を検討していきたい。

(3) 耐震化工事設計、空調設備改修工事設計進捗状況
館長補佐より報告。

【館長補佐】耐震化工事と空調設備改修工事について現在実施設計を行っている。耐震化工事については基本的に柱補強で行っていく。柱によって工法を変え、実施設計を行っているところである。

空調設備改修工事については、配管をすべて取り換える方向で設計している。

3月の下旬に、休館中の抽選館についても含め、利用者向けの説明会を行う予定である。

【会長】工事を踏まえ、次回の公運審で館内の見学を行ってはどうか。

【館長補佐】審議会の1時間前に館内見学をできるようにする。

【委員】3月下旬の説明会についてはいつの市報で知らせるのか。

【館長補佐】3月1日号に載せる方向で調整している。

(4) ロビーコンサートについて

館長補佐より報告。

【館長補佐】平成27年1月31日に第3回目のロビーコンサートが終了し、今年度のロビーコンサートについては全ての回が終了した。出演者からはまたやりたいというご意見をいただいた。

【会長】プログラムは誰が作成したのか。

【館長補佐】公民館で作成した。当日は出演団体が独自に作成したプログラム、チラシも併せて配布した。

【委員】出演団体の募集は市報にも載せたのか。

【館長補佐】市報にも掲載し、募集をかけた。

次回日程

平成27年5月11日 月曜日 18時より。

※会議資料をご覧になりたい方は、中央公民館窓口においでください。